



季刊

2009. 12

防災ニュース 第6号

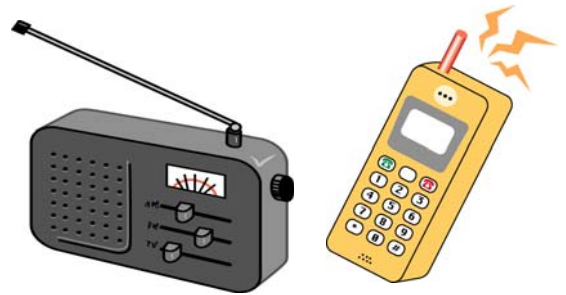
宮前区まちづくり協議会防災部会
宮前区役所地域振興課

～知っておきたい!～

災害時の情報について

災害時には、正しい情報を早く知り、適切に判断して行動するとともに、自分が置かれている状況を、相手に早く正確に伝えることが重要です。

そこで、今回の防災ニュースでは、災害時における情報について紹介します。



宮前区の被害状況は…

緊急地震速報について

「緊急地震速報」とは、気象庁が震度5弱以上と予測した地震を感知した場合に、震度4以上の揺れになると予測される地域に対して、強い揺れが来る前に速報でお知らせするというものです。

留意すべき点としては、次のことが挙げられます。

- ・ 震源からの近さによりますが、強い揺れが来る数秒から数十秒前程度に発信されます。
(震源地に近い地域の場合、先に地震が到達する場合があります)
- ・ テレビ、ラジオ等で受信することができます。
(携帯電話でも受信できますが、一部受信できない機種もあります)

緊急地震速報を受信したら、周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保することを優先してください!

災害情報の入手方法

災害時には、川崎市からさまざまな方法で災害情報が発信されますので、普段から入手方法を確認しておきましょう。

・メールニュースかわさき「防災・気象情報」



市に関する緊急情報や地震情報、気象警報・注意報、天気予報、光化学スモッグ情報等をメールで配信しています。

～「メールニュースかわさき」への登録方法～

- ① 次のメールアドレスに携帯電話またはパソコンから空メールをお送りください。
(携帯電話の場合) mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp
(パソコンの場合) mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp



←携帯電話の場合は左記のQRコードを読み取ることもできます。

- ②登録用のホームページアドレス(URL)を記載したメールが返信されます。
- ③登録用のホームページアドレス(URL)にアクセスし、「防災気象情報」を選択して登録してください。※情報配信料は無料ですが、通信費は登録者の負担となります。

・地上デジタル放送 (テレビ神奈川 (tvk) 3ch)



テレビ神奈川 (tvk) の地上デジタル放送 (3ch) のデータ放送で災害情報や気象情報などを見ることができます。

・コミュニティFMラジオ (かわさきエフエム 79.1MHz)



災害時に市からの緊急割込み放送が行われるほか、災害情報や市民の安否情報、ライフライン情報などが放送されます。

・川崎市ホームページ／防災情報ポータルサイト



- ① 災害時には、「川崎市ホームページ」のトップ画面に災害関連情報を割込み表示します。(<http://www.city.kawasaki.jp/>)
- ② 「防災情報ポータルサイト」では、災害関連情報や被害状況、避難情報などを提供しています。(<http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>)

・防災行政無線



市内の避難所、広域避難場所、急傾斜地などに設置されているスピーカーから、災害時には災害関連情報が流れます。

また「防災テレホンサービス」を利用すると、防災行政無線のスピーカーで流れた内容を電話で確認することができます。

～防災テレホンサービスの連絡先(要保存)～

- ①一般加入電話・公衆電話等 0120-910-174(無料)
- ②携帯電話・PHS等 044-245-8870

御存知ですか？災害用伝言ダイヤル171

大災害の発生時、家族や親戚などに自身の安否を伝えるときや、安否を確認したいときは、NTTの「災害用伝言ダイヤル（171）」という音声サービスを利用することができます。

被災者の方が録音した安否情報などを、全国に設置された「災害用伝言ダイヤルセンター」を通じて確認することができます。もしものときに備えて、ぜひ利用方法を覚えておいてください。

録音方法

1	7	1	...	1	...	0	x	x	...	x	x	x	...	x	x	x
---	---	---	-----	---	-----	---	---	---	-----	---	---	---	-----	---	---	---

←・・・被災地の方の電話番号・・・→

再生方法

1	7	1	...	2	...	0	x	x	...	x	x	x	...	x	x	x
---	---	---	-----	---	-----	---	---	---	-----	---	---	---	-----	---	---	---

※171をプッシュすると音声でガイドしてくれます。

- ・ 伝言録音時間：1伝言あたり30秒以内
- ・ 伝言蓄積数：1電話番号あたり1～10伝言
- ・ 伝言保存期間：録音してから2日間（48時間）
- ・ 伝言の消去：保存期間を経過した時点で自動的に消去されます

※ 防災とボランティア週間（1月15日～21日）、正月3が日、防災週間（8月30日～9月5日）、毎月1日には体験利用をすることができます。

サービスの利用開始時間等の運用条件は、状況に応じてNTTからテレビ・ラジオ・ホームページ等を通じて広報されます。

なお、利用にあたっては、発信地域から「被災地の方の電話番号」の該当地域まで通話料がかかります。（体験利用時も同様）

～携帯電話の災害用伝言板～

身近な携帯電話を利用して安否を確認する方法もあります。

災害時に自身の安否情報を携帯電話に登録することで、家族や友人が安否情報を携帯電話やパソコンから確認することができます。



「備える。かわさき（保存版）」より抜粋

※詳細は各社へお問合せください。

平成21年度宮前区防災フェア

宮前区防災フェアは、区民の皆様には防災への意識を高めてもらうことを目的として、平成20年度より宮前区まちづくり協議会と宮前区役所が協働で開催しています。

今年度の宮前区防災フェアは、川崎市消防音楽隊によるオープニングにはじまり、各防災関係団体や企業による防災展示及び実演、防災講座を行う他、5年前の新潟県中越地震で被災した旧山古志村の復興の記録を描いたドキュメンタリー映画「1000年の山古志」の上映を行います。



「身近な防災」を「気軽」に学べます。多くの方々のご来場をお待ちしています！（入場無料 映画もちろん無料です！）

開催日：平成22年1月21日（木）12：00～17：00

映画「1000年の山古志」上映は、
開場 14：30 上映 15：00～17：00

場 所：宮前市民館

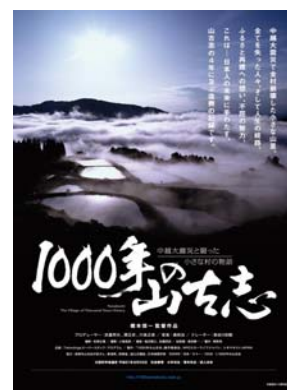
問合せ先：宮前区役所地域振興課 電話：856-3137

～映画「1000年の山古志」～

「1000年の山古志」は、約5年前に発生した新潟県中越地震で、全村崩壊、全村民が避難した新潟県旧山古志村の復興を記録したドキュメンタリー映画です。

震災によりすべてを失い、人生の岐路に立たされた住民たちが、自分の生き方を問い、あえて苦難の道を選択して行く姿が描かれています。

子どもから大人まで見られる作品ですので、ぜひご覧ください。（当日先着500名様まで）



©シネマネスト JAPAN

ご意見、ご質問等については、宮前区役所地域振興課(856-3137)まで